東京都立大江戸高等学校　平成２９年度　保健体育科　年間授業計画

１．科目名　　保健　　２．講座名（単位数）　保健（２年）（１単位）

３．教科担当者

４．使用教科書・教材　　『現代高等保健体育』（大修館）

５．授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
１学期	４	○生活習慣病とその予防	○生活習慣病予防の二次予防としての、健康診断の重要性を理解する。	【評価の観点】 ○積極的に授業に参加しているか ○ノートやレポートなどの提出状況が良好か ○授業内容の理解度があるか（定期考査の実施）	２
	５	○食事と健康	○毎日取り入れる栄養素が成長期の発育・発達に重要な役割を持つことを理解する。		４
		○運動と健康	○運動不足が身体に与える悪影響につて理解する。		
		○休養・睡眠と健康	○良質な休養が及ぼす影響について理解する。		
	６	○喫煙と健康 ○飲酒と健康	○未成年の飲酒・喫煙・薬物乱用の健康被害及び社会問題について理解する。		４
	７	○薬物乱用と健康	誘われたときの適切な対応を覚える。		３
２学期	９	○現代の感染症 ○感染症の予防 ○性感染症・エイズとその予防	○感染症と性感染症について、感染源・感染経路についての知識を深め予防に努める意欲を高める	【評価の方法】 ○定期考査の得点に授業態度やノート提出点を加算し、総合的に評価する。	４
	10	○加齢と健康 ○高齢者のための社会的取り組み	○高齢社会に向け、様々な機関の連携と総合的な対策が必要なことを理解する。		３
	11	○保健制度とその活用			４
	12	○医療制度とその活用 ○医薬品と健康 ○さまざまな保健活動や対策	○医薬品の正しい使用法と安全性を守る取り組みについて理解する。 さまざまな医療機関の役割について理解する。		３
３学期	１	○大気汚染と健康 ○水質汚濁・土壌汚染と健康	○環境汚染の原因とその健康影響を理解する。		３
	２	○健康被害の防止と環境対策	○環境汚染を防ぐための取り組みにを理解し、日常生活でできることを探る。		３
	３	○環境衛生活動のしくみと働き ○食品衛生活動のしくみと働き ○食品と環境の保健と私たち	○環境や食品における、健康康被害の防止や健康の保持増進について理解する。		２
				予定時数計	35